



THE AKAMATSU

知識の森 vol.61 通信

編集：宇都宮共和国入試広報委員会 発行：宇都宮共和国

UTSUNOMIYA KYOWA UNIV.

宇都宮共和国大学

宇都宮シティキャンパス 〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-3-18 TEL.028-650-6611
長坂キャンパス 〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町長坂3829 TEL.028-649-0511
那須キャンパス 〒329-3121 栃木県那須塩原市鹿野崎131 TEL.0287-67-3111



index

P1

- [2学部共通] 合宿交流研修
- [子ども生活学部]
- Tinyコンサート

P2

- [2学部共通] オープンキャンパス、大学祭
- [シティライフ学部]
- 新入生歓迎BBQ
- 宇都宮市「平和のつどい」
- とちぎ子どもの未来創造大学

2学部共通



合宿交流研修



4月16日(木)・17日(金)の2日間、鬼怒川温泉ホテル三日月において、シティライフ学部と子ども生活学部合同による合宿交流研修を実施しました。

1日目は、学部ごとに研修を行い、シティライフ学部は栃木市で「まちあるき」を実施しました。歴史的な蔵が立ち並ぶ街並みを散策しながら、地域の歴史や文化、まちの魅力を学び、グループで気づいたことをまとめ、意見を共有しました。子ども生活学部では、「あそびで仲間とつながろう」をテーマに、ダンスやゲームなどの活動を通して交流を深めました。

2日目は、研修を振り返った後、大谷石採掘場跡やベルテラシェ・大谷を見学し、地域の歴史や自然に触れながら、学生同士の親睦を深める有意義な研修となりました。



子ども生活学部



Tinyコンサート



7月5日(日)、宇都宮市サン・アビリティーズにて「第14回Tinyファミリーコンサート」を開催しました。Tinyは保育や音楽療法を学ぶ学生と教員で構成されたサークルで、障がいの有無にかかわらず安心して遊び、子育てを楽しむ、人とつながる場づくりを目的に活動しています。その一環として、プロの演奏家を招いたコンサートを行っています。

今回は、打楽器奏者・赤羽拓真さんをお迎えし、多彩な打楽器演奏に加え、歌や手遊び、ボディパーカッションなど、来場者が一緒に参加できるプログラムが展開されました。当日は大人76名、子ども19名の計95名が来場し、スタッフを含め115名が集まる盛況となりました。

学生たちは運営スタッフとして活躍し、上級生の姿を見ながら、主体的に参加者への声かけやサポートを行いました。コンサート中も参加者の隣で一緒に身体を動かしたり、目を合わせてコミュニケーションを取ったりと、温かな関わりが多く見られました。

会場では、障がいのある子どもや家族が安心して音楽を楽しめる環境づくりに努めました。音への過敏さから会場に入れない方もロビーで最後まで参加し、終演後には出演者と交流する姿が見られました。

毎年恒例の出演者への手作りの花束も、学生がSNSで赤羽さんの好みを調べて工夫を凝らし、「こんなに好きなものを詰め込んだ贈り物は初めて」と喜びの言葉をいただきました。

参加者からは、「障がい児が気兼ねなく参加できるコンサートは少ないのでありがたい」「毎年楽しみにしている」「父が久しぶりに笑っている姿を見られた」「珍しい楽器が多くて驚いた」などの声が寄せられ、地域に根付いた交流の場としての意義を改めて感じる一日となりました。卒業生も多く訪れ、Tinyの活動が脈々と受け継がれていることを実感できました。

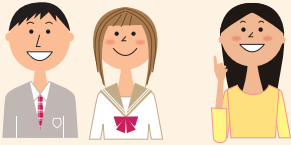


2学部共通

オープンキャンパス開催

宇都宮共和大学では、6月6日(土)、7月11日(土)、8月22日(土)にオープンキャンパスを開催しました。

シティライフ学部



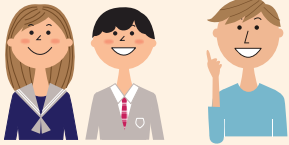
オープニングイベントでは、「シティ・クエスト」をクイズラリー形式で実施し、来場者はキャンパス内を巡りながら問題に挑戦しました。成績上位者には賞品が贈られ、大いに盛り上がりました。「まちづくり提案プレゼンテーション」では、学生たちが日頃の学びを活かし、「オリオン・ワンダーランド」(6月)や「築瀬あったかリンク事業」(7月)など、地域に根ざした取り組みを発表しました。



「模擬授業」では、三浦先生による「まちを読み解く入門」(6月)、坂口先生による「はじめての観光学講座」(7月)が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。卒業生と教員による「教えて!先輩」では、大学生活や就職活動のリアルトークが飛び出し、笑いの絶えない時間になりました。「学生のぶっちゃけトーク」では、高校生からの質問に学生スタッフが率直に語り、参加者は大学生活をより身近に感じている様子でした。



子ども生活学部



子ども生活学部では、学生による活動紹介や模擬授業、学部紹介を通して、本学部の学びを幅広く体験していただきました。学生による活動紹介では、1・2年生が手遊びや歌、ペープサート、パネルシアターを披露し、日々取り組んでいる学びの姿を、来場者の皆様に直接ご覧いただきました。模擬授業では、6月は阿部先生による「TPR(全身反応法)で体験する、子どものための英語」にて外国語の指導法を体を動かしながら体験するワークを行いました。



7月は小野先生による「カブラを通して考える子どもの世界」にて、カブラを使った造形活動を行い、高校生や保護者の皆様にも参加していただきながら、本学部の学びの楽しさや、学生と教員の温かな雰囲気を感じていただけました。学部紹介では、子ども生活学部で育てる力や、保育に必要な知識・技能をどのように身につけていくのかを丁寧にお伝えし、学びの全体像をイメージしていただく機会となりました。



大学祭開催!

彩 音 祭 長坂キャンパス
すみれ祭 宇都宮シティキャンパス

11月14日(土)・15日(日) 皆さまのご来場をお待ちしています。
10月25日(日)

シティライフ学部



バーベキュー
新 入 生 歓 迎 B B Q



5月12日(火)、宇都宮シティキャンパスにおいて、シティライフ学部の新入生歓迎BBQを開催しました。新入生が早く大学生活に慣れ、学生同士や教員との交流を深めることを目的として、同窓会の協力を得て、毎年実施しています。先輩学生が会場設営や火起こし、調理など準備から運営まで中心となって活躍し、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。中でも学生たちが大谷石を積み上げて手作りしたピザ窯で焼き上げたピザは大好評。先輩たちが新入生に積極的に声をかけたり、料理を取り分けたりする姿も見られ、学年を超えた交流が深まりました。新入生にとって、大学生活の第一歩となる思い出深い一日となりました。



宇都宮市「平和のつどい」



7月5日(日)、宇都宮市立南図書館で開催された「第30回宇都宮市平和のつどい」に、本学「地域お助け隊」の学生4名、OB1名と教員1名がボランティアスタッフとして参加しました。受付や学生カメラマン、舞台裏でのサポートを担当。平和親善大使広島派遣(市内中学生)の壮行会や映画『太陽の子』の上映が行われ、多くの来場者が平和について考える機会となりました。学生にとっても、改めて平和の大切さを実感する貴重な一日となりました。



とちぎ子どもの未来創造大学



8月8日(土)、宇都宮シティキャンパスにおいて「とちぎ子どもの未来創造大学」の講座「集まれ宮っ子の森!一わくわくものづくり体験会」を開催しました。当日は、小学生を対象に、大谷石を使った石絵づくりや植物標本づくりを実施しました。参加した子どもたちは、スライドで大谷石や植物について学んだ後、地域資源を活用したもののづくりに挑戦しました。教員や学生がサポートしながら制作を進め、子どもたちは作品づくりを通して地域の自然や文化への理解を深めるとともに、ものづくりの楽しさを体験しました。参加した学生にとって、子どもたちと積極的にコミュニケーションを取りながら活動を支援する貴重な経験となりました。

